

## 2016年(平成28年)度 第4回理事会議事録

日時：2016年(平成28年)8月16日(火)～23日(火)

方法：電子メールによるメール会議の形で行なわれた。

出席者：藤本豊士(理事長)、岡部繁男、寺田純雄、仲嶋一範、渡辺雅彦(以上常務理事)、青山裕彦、木山博資、佐藤 真、篠田 晃、柴田俊一、島田昌一、千田隆夫、松村讓兒、中村桂一郎、西 真弓、野田泰子、藤倉義久、八木沼洋行(以上理事)、牛木辰男、寺島俊雄(監事)

### I. 審議事項

#### 1. 議事録署名人の件

定款第38条に基づき、牛木辰男 監事と寺島俊雄監事に依頼することが確認された。

#### 2. 解剖学教室における感染症対策に関するアンケート調査実施について

過日、解剖の結果、感染症への罹患が判明したにもかかわらず、法律に定められた届出が行われず、感染症対策に遅れが生じるという事態が発生したため、厚生労働省より「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(以下感染症法とする)第12条第6項の適切な運用について」(健感発0728第4号)が解剖関連学会および都道府県知事、保健所設置市長、特別区長、一般社団法人日本医師会長に通知された(添付pdf参照)。

系統解剖学の教育を担当する教職員には、ご遺体への処置を行う際、肝炎・活動性結核・エイズ等の感染症に遭遇し、罹患する危険性があることを鑑み、日本解剖学会として、各解剖学教室における感染症対策の現状を把握し、情報を共有するためのアンケート調査を実施する提案がなされた。審議の結果、承認された。

上記の2016年(平成28年)度第5回理事会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人(監事)はここに記名押印する。

2016年(平成28年) 月 日

一般社団法人 日本解剖学会

議長

署名人

署名人